

りんくる地域福祉新聞

石狩市の様々な地域福祉の話題を取り上げて提供する「りんくる地域福祉新聞」第26号です。いつも地域の会館等への掲示にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。これからも地域の話題をたくさんお届けしてまいりますので、よろしくお願いたします。

地域づくりフォーラムが開催されました

住民主体の“通いの場”がもたらす「力」を確認し、年齢を重ねても我がまちで暮らし続けられるまちづくりのコツを学び、考える「地域づくりキックオフフォーラム」住民力が活力と魅力あふれる地域を創る」が6月18日(日)に花川北コミュニティセンターで開催されました。約250名の方が参加されました。

社会福祉法人全国社会福祉協議会などで務めた経験があり、現在は宮城県や岩手県の介護等サポート拠点等被災者生活支援員研修の実施等、地域づくりのノウハウを知り尽くす池田昌弘氏が講演されました。健康寿命を維持



するためには、「何よりも社会性が大切。人と会って笑うことが健康寿命を延ばすポイント」、「毎日、行くところがあって、用事を作ることが大切」と、健康寿命の講話がありました。また、全国各地のサロンの紹介があり、「犬の散歩で集まることも立派なサロン」、「女性も輪を作って話すが、男性は目を合わせずとも、横並びでもサロンになる」という面白い「通いの場」や特徴などが紹介され、参考になるだけではなく、会場からは笑いも度々起こりました。

日頃の地域の小さなつながりでも、それが自分や相手にとって良いことであるということに、改めて気付かされる講演でした。石狩市でも、素晴らしいサロンや通いの場、そしてつながりがあります。それを大切に、そして長く持続できるように社協として、地域住民の皆さまとともに考えていきたいと思います。よろしくお願いたします。



高齢者クラブ 「石狩はまなす会」(親船地区)

6月16日(金)、親船地区の高齢者クラブ「石狩はまなす会」の定例会に参加させていただきました。この日は、石狩消防署の職員のみなさんによる防災訓練が行われていました。野外での訓練の他に、差したままのコンセントにホコリと水分がたまることで起きるトラッキング火災等についてお話されていました。実際にトラッキング現象や発火の実験も見ることができました。防災グッズなども紹介され、防災意識が高まる貴重な機会でした。

《第26号》
石狩市社会福祉協議会 発行

みんながつながる計画です
りんくるプラン
この壁新聞は、地域福祉推進を目指す「新・りんくるプラン」に基づき発行しています

今年は「ソフトボール」モデル!



募金額 1個500円

(募金額より製作費を差し引いた額が寄付金となります)

詳しくはりんくる2階 社協窓口へ。7月上旬より募金開始です!

共同募金寄付金付き
さけ子
さけ太郎
バッチ

今年は石狩市民のスポーツとして指定されている“ソフトボール”を石狩市公認キャラクターの「さけ太郎」「さけ子」が競技しているデザインです。



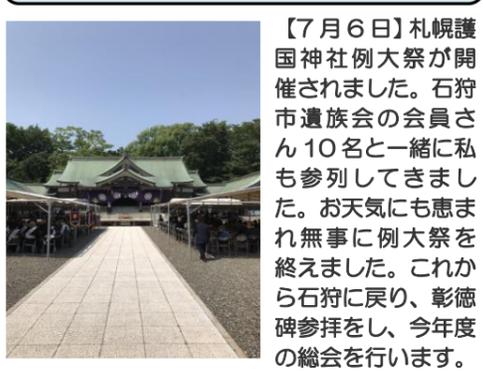
新聞に関するご意見・お問い合わせは、石狩市社会福祉協議会まで!



(Tel: 72-8184)

この壁新聞は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています。

りんくるちゃんのつづき



【7月6日】札幌護国神社例大祭が開催されました。石狩市遺族会の会員さん10名と一緒に私も参列してきました。お天気にも恵まれ無事に例大祭を終えました。これから石狩に戻り、彰徳碑参拝をし、今年度の総会を行います。

りんくるちゃんツイッター 検索

今年も、石狩市ボランティアセンターで「キッズボランティア体験講座」を開催します。毎年、夏休みと冬休みに、りんくる内の「ふれあい喫茶コーナー」と「デイサービス」でお手伝いや高齢者の方とのふれあいを通し、福祉やボランティアに関心を持つきっかけになればと思います。7月下旬～8月上旬の期間に頑張っている子どもたちを見かけた際は、ぜひ声をかけてあげてください!



キッズボランティア体験
ほじまいます!